

防犯

『ある人が来たら、こう言って』『こんな事やって』 集団ストーカー犯罪

こんな手口に！！ご注意を
うっかり引き受けると傷害事件になることも

こんなことが該当します

商店、店舗（一部各家庭）で

各店舗で従業員に次のような事を頼みます。
『あの人前で、こう言って』
『ある人が来るから、陰で騒音を出して』
主に商店のレジ／厨房付近で実施するように依頼することが多く、24時間営業の飲食店では、男女二人が夜間まで張り込む手口です。
依頼主は、商工会、商店街、各企業本部などです。

学校で、登校中の生徒に…

生徒、子供に次のような事を頼みます。
『もうすぐある人が来るから、こう言って』
軽い気持ちで子供にお願いする手口です。
※実は未成年を使ったストーキング行為

依頼主は、**宗教（カルト）**に入信している子供、家庭、一部PTA組織などです。

オフィス、職場で

従業員に次のような事を頼みます。
『もうすぐ来客だから、こう言って』
『今、乱暴に作業して、騒音出して』
尾行担当の連絡員から情報がくる手口です。依頼主は、商工会経由、企業ネットワークなどです。
企業のリストラ工作ルートを確保するため等で、このような手段に協力しています。

防犯パトロール

深夜、早朝までマラソン練習を装ったり、自転車を走らせたりして、特定個人を監視します。実は尾行したり、待ち伏せしたりするのが目的で、「連絡員」にあたる役割になっています。
※普段は見掛けないほど通行者が増えたら、要注意です。
依頼主は、**新興宗教**に入信している子供、家庭、一部防犯パトロール組織などです。

集団ストーカー犯罪とは？

- ※ 「本人には言うてはいけない」という危険な手口です
- ※ インターネットで「**集団ストーカー**」とご検索下さい

ガスライティング犯罪（**企業等がリストラ目的で実施するストーカー**）と呼ばれる尾行、待ち伏せ、会話、音声、騒音等を組み合わせて被害者を孤立させ、精神的・経済的に追い詰める「**自殺強要ストーキング**」という手法です。不特定の場所で同じような工作を連続実施することにより、被害者に対して尾行していることを騒音等の工作によって刷り込みます協力してもらおう一般の人には、あたかも「元気を付けてやる」「祭り騒ぎをする」「伝言ゲームをしている」等という理由を仕立てあげ、自殺強要ストーキングであることを知らせない巧妙な工作になっています。**加害の連続実施によってトラブルが発生し、傷害事件に発展することもある危険行為です。**

非常に巧妙な理由を仕立て上げます

※ 「いいの」「皆やってるの」等の依頼手口が大変多い

- ・世の中の仕組みを教える
- ・特定団体が尾行している事を教える
- ・懐疑心を取り去る
- ・加害証拠をとらせる目的
- ・警察（実質特定宗教）が実施している
- ・所属会社や親がやっている
- ・連想ゲームをしている
- ・大規模チェーン店で実施し驚かせる
- ※このように理由は都合よく変わります

社会疎外という手段での監視が目的

集団ストーカーで多数の人が自殺しています（ストレス傷害、就業・収入妨害）。
特定宗教団体を脱会した、反対した人物に対する行動妨害。
特定組織（会社、宗教、在日カルト等）の秘密を握った人物に対する不正の隠蔽工作。

発行

絶対してはダメ！！ 人（ひと）ならば加担してはなりません！！